



▲大工徒弟家出 平町 字船屋町大工職東條千代正方徒弟大木勝男(十九)は仕事が好きで今日まで前後九回家出したが十月六日午前六時頃又々逃走行衛不明となつたが、親元である内郷村大字高坂大木久太郎宅附近に潜伏してゐるらしいと八日平署に捜索方を願ひ出た。

三人殺しを 逮捕するまで

小田部警部(寄) (八) 一、生活状況及資産の有無 質父庄藏及千吉は無資産にして、父は郵便配達夫となり月二十五圓位の収入あり、母は小作農を爲し、千吉は炭焼夫を爲し(但し降雪の期間除く)収入月數十圓あり之れを生活の資となすも生計豊ならず。

三、被害者の性質素行 四、被害者の来歴 被害者千吉は本籍地小學校を卒業し、其後父母の許にありて農事の手傳へを爲し居り十七歳の時炭礦稼と稱して家出し、妻キツノは安積郡月形

村生にして附近の炭礦に移り居る内に約十年前千吉と夫婦となり数年前歸郷し農業の傍ら春夏秋の期間炭礦業を爲し居りしものなり。

時報文藝

君よ。 中野 勇雄 山での挨拶に

腸胃 専門 内科 村松 腸胃科 腸胃病 淋病 婦人科 皮膚病 梅毒 専門 院 醫 科 (七〇一話電 町南平)

俺達の純一性は眼に溢れていたい 人間と人間とである、この表示の氣持 これで、俺達は雪溪を登り、岩石に攀じ、頂上を突破することが出来るんだ 君よ、山へ来い

平五 山野邊藥局 山の精神を靈感し 山を駆け上る 放擲し あらゆる利己的感情を抹殺し として自由の原始性へ！ 君よ 山で握り合すこの手と手との環を肩雲のやうに無限に擴大しやうではないか。 詩集「顔と樹」より

牛豚肉廉賣

秋みみのる秋!! 肥ゆる秋!!! 愈々食肉のシーズンは来る 精力と体力の増進を計るは今!!!

Table with columns for meat types (牛, 豚, 中肉, 上肉, 口肉, 平肉) and prices (e.g., 金四十五, 金六十). Includes '深谷牛豚肉店' and '電話五二四番'.

新妻眼科醫院

入院應需 看護婦一名至急募集 平町字紺屋町

内臓外科専門 藤本 順 整形外科 木村寅次郎 産婦人科 木村寅次郎 外科 木村病院 平町新川町(電話一六四)

江戸前季節 烏松たけ 鰻魚 蒲焼 平町南町平館隣り 電話四二四番

商會 無城警 贈金ノ易 贈金ノ難 贈金ノ味 贈金ノ趣 贈金ノ意 贈金ノ誠 贈金ノ堅

外科専門 X光科 上田外科醫院 電話一二九番

BISHINGAN 子宮美神丸 代理店 平町五丁目 山野邊藥局

一二葉印刷所 代理店 平町五丁目 山野邊藥局

伊勢崎 八王子 足利 優秀新柄銘仙陳列 於階上 十月三日ヨリ 七日間 秋冬物新柄特選 陳列と実用品特賣 三井吳服店